

団体名	おせっ会
説明文	<p>会の名前は、「お節介をやく」「お節介な人」という意味があります。</p> <p>会の目的は、①農園（あけみ園）の利用-----太陽をいっぱい浴び、土に触れる野菜づくり、花づくり ②老人ホーム「みのり」「もみじ」との交流③次世代の子どもたちに伝える「三世代教室」（論語塾、折り紙教室、読み聞かせ）です。</p> <p>目標は、①参加者に笑顔を提供する②次世代の子どもたちへのメッセージ（子ども時代に楽しい事、嬉しいことを体験する）です。</p> <p>活動内容は、①月一回の農園の草取り②月一回の三世代教室③収穫祭（すいか割り、焼き芋会）④季節ごとの「お楽しみ会」⑤クリスマス会等です。</p> <p>嬉しい出来事がありました。</p> <p>その1 毎月、活動資金を送ってくれる会員の同級生 その2 毎日、散歩道の途中、草取りをしてくれる老人 その3 活動に参加している老人ホームの入所者、93歳のことは「三世代教室の資料と折り紙は、棺桶に入れてください。」 その4 小学校5年生の男子による「田んぼの生き物と害」についての発表 その5 子どもの保護者3名による紙芝居「たにしの長者」</p> <p>私たち会員に「感動」と「楽しさ」を与えています。</p> <p>継続してやりたいこと</p> <p>①「三世代が集まる 校区団らんの場、憩いの場」を提供する。 ②子どもたちに、太陽の光にあたる場を提供する。「幼少期に、一日二時間以上、太陽の光に当たる必要がある」と言われています。 ③子どもたちに「楽しさ」を与える、駄菓子屋さんの運営</p> <p>私たち会員に「感動」と「楽しさ」を与えています。</p>